北海道旭川市シビックコア地区

平成10（1998）年4月10日策定

～都市機能と自然空間が融合するまちづくり～　10.0ha

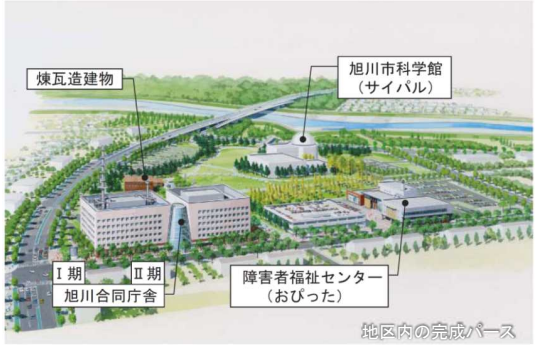
基本方針

●北の自然環境と生活文化が融合した地区の創造

●市民の交流の場の創出

●訪れる人や働く人々がくつろぎ憩える都市空間の創出

北彩都あさひかわ整備概要図より一部加工



地区内の完成パース

○緑豊かな自然的空間に公共、公益施設を配置

○各施設低層階への市民開放空間の導入

○連続性のある調和の取れた街並みの形成

○市民が自由に利用できるオープンスペースの創出

○特色ある歩行者空間の創出

旭川市障害者福祉センター　市民活動交流センター

シビックコア広場

主要施設

・旭川地方合同庁舎
・旭川市障害者福祉センター
・旭川市科学館
・共同利用駐車場　等

当時の関連都市整備事業

・旭川駅周辺土地区画整理事業
・JR旭川駅周辺鉄道高架事業
・まちづくり総合支援事業
・街路事業、都市公園事業　等

シビックコア地区に整備された官庁施設の概要

旭川地方合同庁舎

○庁舎名称（括弧書きは国有財産台帳口座名）

旭川地方合同庁舎（旭川地方合同庁舎）

○建築年次・規模構造

２００４年・SRC造 ６階建 地下１階

○延床面積

約２４，１５７㎡

【主な取組み】

・円環状広場およびポケットパークを整備
・地域住民が多目的に利用可能なアトリウムを整備　等